

ジカウイルス感染症を予防するための 「夏の蚊対策」に関する標語を募集します

趣旨

中南米で感染が拡大している「ジカウイルス感染症」は、蚊が媒介する感染症です。感染を予防するには、蚊の対策が重要です。

政府においては、蚊が多くなる前の6月を「夏の蚊対策広報強化月間」として、国民一人ひとりができる「夏の蚊対策」の広報・普及啓発を集中的に実施することとしています。

今般、「夏の蚊対策広報強化月間」で活用する標語を国民の皆様から広く募集します。

※ 「夏の蚊対策」とは、例えば次のようなことをいいます。

- ・ 蚊が発生しないよう自宅周辺の水溜りを除去する
- ・ 蚊の多い場所に行くときは肌を露出しない
- ・ 流行地域への渡航者は帰国後も蚊に刺されないようにする など

審査委員会

「夏の蚊対策」に関する標語の「審査委員会」委員は次のとおりです。

有森裕子	(マラソンランナー)
尾木直樹	(教育評論家・法政大学教授)
青木隆典	(一般社団法人日本民間放送連盟常務理事)
安齋尚志	(日本放送協会理事)
川嶋 明	(一般社団法人日本新聞協会専務理事)
倉根一郎	(国立感染症研究所所長)
和泉洋人	(内閣総理大臣補佐官)

応募資格

どなたでも応募できます。

募集期間

4月25日(月)～5月15日(日) ※はがき・封書の場合、当日消印有効です。

応募方法

- 作品内容
 - ・ 「夏の蚊対策」について分かりやすく表現し、国民一人ひとりの対応を促す標語を募集します。
- 留意点
 - ・ ご自身で作られた未発表のものとしします。
- 宛先
別添の応募用紙(<http://www.cas.go.jp/jp/houdou/160425zikahyougo.html>からダウンロードできます)に(1)標語(2)作者氏名(ふりがな)(3)年齢(4)連絡先(住所・電話)(5)学校名・勤務先の名称と所在地を明記し、以下の宛先へお送りください。
 - ・ FAXの場合 03-3501-3973 内閣官房国際感染症対策調整室 宛
 - ・ はがき・封書の場合 〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1中央合同庁舎8号館
内閣官房国際感染症対策調整室 宛
 - ・ 電子メールの場合 zikahyougo@cas.go.jp ※メールのタイトルは、「標語の応募」としてください。

審査

- 「審査委員会」において、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を決定します(5月下旬を予定)。

発表

- 採用者には、書面で通知します。また、採用作品は、ホームページ等で公表します。
- 最優秀賞及び優秀賞の標語は、6月の「夏の蚊対策広報強化月間」において、ポスター・チラシに使用するなど、広報に幅広く活用します。
- 受賞作品の著作権は、内閣官房・厚生労働省に帰属します。

問い合わせ先

内閣官房国際感染症対策調整室 03-6257-1309(標語募集担当宛)